



投稿日時: 2013年5月28日 投稿者: kurukurupress

← 前へ 次へ →

編集

今年も「5月3日はひまわりの日」行われました

太陽に向かって元気に咲く「ひまわり」を震災地の石巻と南相馬に届けるためのイベントが、市立第三小学校で行われました。

2011年5月3日、東久留米の農家で被災地に贈る「ひまわり」の種をまき、7月に花の咲いたプランターをとどけました。

今回は2度目のイベントなのです。

元気な子供たちがまいてくれた「ひまわり」は大輪の花を咲かせて、東北のたくさんの人たちを元気にすることでしょう。

来年も、再来年も皆んなまた5月3日に集まってくださいね！

若いボランティアの皆さんの声が運動場に響きました。

大勢の子供たちが「ひまわり」で結ばれた一日になりました。

市民レポーター 地摩地消



昨年に引き続き、第三小学校に会場の提供を受けました。
稲垣校長より「5月3日はひまわりの日」に賛同するとの挨拶を頂きました。

また被災地福島県・南相馬市から今年も諸井さんが駆けつけてスピーチを頂きました。
「東久留米からのひまわりを求める人もいて、その種を配りました」



碓宮仁実行委員

長の挨拶は、ひまわりへの思いに溢れたものでした。



「ひまわり」への思いはどんなでしょうか？

きっと皆んなの温かい気持ちは被災地のお友達に届くと思います。

今年も待っている人たちがいる・・・のですね。



ちょっと手ごわいワシづくり、でも出来上がるとうまわりのようになります。

